



UNITED NATIONS
UNIVERSITY

世界海洋デー記念シンポジウム

日本から考えるSDG14 海の豊かさを守ろう

特別ゲストにギョ存じ！さかなクンをお迎えします！



地球上の7割の面積を覆う海。その環境や、そこに暮らす生物を守ろうと国連が定めたのが世界海洋デー(6月8日)です。2015年には、持続可能な開発目標(SDGs)に目標14「海の豊かさを守ろう」が盛り込まれ、海の環境と海洋資源の確保は、世界が取り組む共通の課題となりました。

海と人間との繊細なバランスは今、気候変動や汚染、乱獲、魚の生息環境の悪化など、様々な脅威によって大きく揺らいでいます。本シンポジウムでは、日本全国の漁業、海の生態系に詳しい東京海洋大学名誉博士のさかなクンをお迎えし、国連大学の研究者たちと共に、豊かな海を守るために私たちができることを考えます。

プログラム

- 開会の挨拶と持続可能な開発目標 (SDGs)について
沖大幹 国連大学上級副学長／国連事務次長補
- 講演1「一魚一会(いちギョいちえ)」
さかなクン 東京海洋大学名誉博士／客員准教授
- 講演2「里海とSDGs」
イヴォーン・ユウ UNU-IAS研究員
- パネルディスカッション
モデレーター 根本かおる 国連広報センター所長
パネリスト さかなクン、沖大幹、イヴォーン・ユウ

2018年6月8日(金)

16:00-18:00 (開場 15:30~)

場所:

国連大学 ウ・タント国際会議場
東京都渋谷区神宮前5-53-70

最寄駅:

地下鉄表参道駅・渋谷駅、JR渋谷駅

主催:

国連大学、国連大学サステナビリティ高等研究所 (UNU-IAS)

共催:

国連広報センター

入場は無料です。

お申し込みは、国連大学ウェブサイトの登録フォームからどうぞ！

#もっと知りたいSDGs

jp.unu.edu